

神奈川県自衛隊家族会・横浜中央地区定期総会

自衛隊神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 狩野圭2等陸尉）は、6月23日（日）、神奈川県自衛隊家族会横浜中央地区会が開催した定期総会の支援を行った。横浜中央地区会は、公益社団法人自衛隊家族会の支部である神奈川県自衛隊家族会の地区組織として、会員相互が「自衛隊員の家族」という共通の立場で親睦を深めることを目的として活動している団体であり、総会では、前年度の主要事業の成果報告や今年度の活動方針の発表などのほか、会員による活発な意見交換が行われた。

令和5年度の主要事業については、自衛隊や関係諸団体が主催する自衛隊募集活動等への参加協力を行ったほか、会員に対して艦艇出国・帰国行事や防衛講演会等の案内を行って参加者を募り、自衛隊の魅力発信に貢献したことが報告された。

また、令和6年度の活動方針については、事業計画に基づき内部体制の充実を図ること、会員に活動方針を総会にて周知すること、各期に役員会を設定して神奈川県自衛隊家族会との連携を図りつつ、会の発展に努めることが示された。

横浜中央募集案内所は「家族会の横浜中央地区会の皆さんには、毎年たいへんにお世話になっており、ご理解・ご協力にとても感謝している。今後より一層関係を密にしてい、より良い募集環境の構築に尽力する」としている。



第20期一般曹候補生前期教育課程卒業式

自衛隊神奈川地方協力本部上大岡募集案内所（所長 荒木功順3等陸佐）は、6月28日（金）、陸上自衛隊第117教育大隊（武山駐屯地）で開催された第20期一般曹候補生前期教育課程卒業式に参加し、上大岡募集案内所から入隊した5名の隊員と再会と担当広報官が再会を喜んだ。

入隊時には緊張した表情で自衛隊の門をくぐった彼らだったが、約3か月の前期教育を終えて卒業式に臨む姿は自信に満ちていて、式典終了後には、久しぶりの家族との再会に安堵の表情を浮かべ、教育中のエピソードや、配置された職種と今後の教育などについて笑顔で話していた。

また、担当広報官に「後期教育は水陸機動団にいきます！泳ぎは得意なので自信があります」、「職種は情報科に決まりました。具体的に何をやるかまだ分かりませんが、とにかく一生懸命頑張ります」と熱く話す彼らの姿からは、前期教育での成長の様子と頼もしさを感じることができた。

これからそれぞれ別の配属先に向かう彼らが、前期教育で培った同期の絆を大切に、互いに切磋琢磨して国防を担う立派な自衛官に成長することを期待したい。

上大岡募集案内所は、「彼らが活躍する姿を母校の恩師・後輩にも紹介し、彼らの成長と一緒に見守っていききたい」としている。



(写真左) 左から谷口2士・猪瀬2士
(写真右) 左から広報官成澤2曹・北澤2士